

老若男女みんなで考える地域の防災

～あなたのできることをきっとある～

災害時には、地域の役員や公務員の方々も含めて、多くの住民がなんらかの被害を受けます。少子化・高齢化が進む中、今のままでは「支援を必要とする人」が増える一方、「支援する人」が先細りして、被災女性たちへの対応も後回しになりかねません。そこで発想を変えて、それぞれが「私にできること」を探してみませんか。老若男女みんなが考え、かかわることで、地域防災の課題やニーズとともに、その解決策や緩和策も見えてくるはずです。防災を通じて「支援 — 被支援」の一方的な関係ではなく、支え合える豊かな人間関係づくりを目指しましょう。

日時

10.24(土)

14:00～16:00

場所

滋賀県立男女共同参画センター
"G-NETしが" 研修室A

定員**40名****対象**

どなたでも
※事前申込が必要

参加無料**無料託児あり**

★申込方法は裏面をご覧ください

**講師**

相川 康子さん

(特定非営利活動法人
NPO政策研究所専務理事)

申込期間

- ①セミナー申込〆切
・10月22日(木)
- ②託児申込〆切
・10月17日(土)



《お問い合わせ先》

滋賀県立男女共同参画センター"G-NETしが"

TEL 0748-37-3751

E-mail g-net@pref.shiga.lg.jp

〒523-0891

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4

主催:滋賀県立男女共同参画センター"G-NETしが"

講師紹介

相川 康子(あいかわ やすこ)さん
 特定非営利活動法人 NPO政策研究所 専務理事

1965年、京都生まれ。筑波大学を卒業後、男女雇用機会均等法施行後の1期生として、兵庫県の地方紙「神戸新聞社」に入社。記者や研究員、論説委員等を歴任後、97年秋に退社。3年間の神戸大学任期付き教員(経済経営研究所准教授)を経て現職。

記者時代に阪神・淡路大震災(1995年)に遭い、人権や環境、市民活動、復興まちづくりに関する記事や社説を数多く執筆。退職後は「男女共同参画と防災・復興」に関するセミナーの講師を全国約300カ所で行っている。滋賀県では2019年度に「女性の参画による防災力向上検討懇話会」の座長を務めて以降、啓発教材「しが防災プラスワン」の製作に関わり続け、防災会議、基本構想審議会、行政経営改革委員会の委員も務めている。

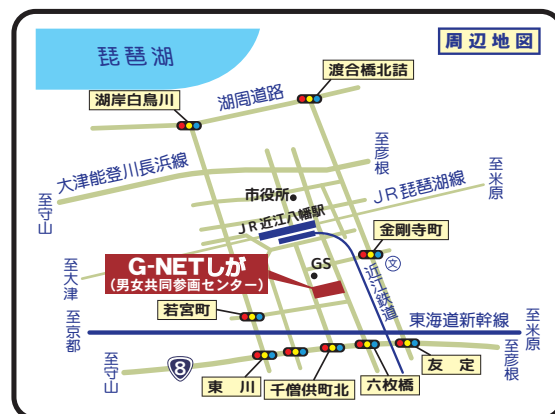


“G-NETしが” からのお知らせ

性別や世代に関わらず
誰もが楽しく集まれる場を

滋賀県立男女共同参画センター“G-NETしが”では、誰もが自分らしく、安心して楽しく暮らせる社会の実現を目指して、さまざまな取組を行っています。また、大ホールや研修室、日本庭園にある茶亭などをお貸ししています。

皆様のお越しをお待ちしています。



★JR近江八幡駅南口より約500m

お申し込み方法

▷E-mail

表題を「第3回ほっとセミナー」とし、下記表の内容をご記入の上、
g-net@pref.shiga.lg.jp まで、送信してください。→→→→



▷FAX(0748-37-5770)

下記表にご記入いただき、FAXしてください。

▷電話(0748-37-3751)

お電話いただき、下記表の内容をお伝えください。

申込締切:10月22日(木)

※お申し込みにあたってお預かりする個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。

※講座や託児が定員に達してお申し込みをお受けできない場合は連絡させていただきます。

「第3回ほっとセミナー」申し込み

(ふりがな) ①お名前		所属等 ※所属があれば ご記入ください	
②お住まいの市町		③連絡先 (電話番号)	
④メールアドレス			
託児(無料)の 希望	あり・なし 【託児対象】生後6か月から小学校入学前	※託児申込は、10月17日(土)までに予約が必要です。(定員あり) ※託児をお申し込みの場合、改めてセンターより連絡いたします。	